保健推進課の現状と未来

渡　部　初　枝

キーワード：地域医療、市民の健康管理、医療行政

（雲南市立病院医学雑誌　2019; 16(1): 103-105）

はじめに

保健推進課は、健康診断、人間ドック、がん検診などの健診（検診）業務を中心に、健康教室、保健指導、在宅療養指導（訪問指導含む）、患者会活動支援、予防接種業務など一次予防から三次予防まで幅広く予防に関する業務を担っている。当院に通院・入院される方をはじめ地域の方々の健康増進、疾病の発症予防、悪化予防のためにさまざまな取り組みをしている部署である。

活動の現状

今日の保健推進課が担う事業の内容は以下のとおりである。

健診（検診）事業

昭和45年度より開始した人間ドックは、近年ニーズが増大したことにより、ドック・健診の種類やオプション検査が増え、受診者は年々増加している。受診者数の推移は、**図１**に示すとおりである。また平成６年度より開始した乳幼児健診、耳鼻科検診、眼科検診等の健診事業は現在も継続しており、小児科医、耳鼻科医、眼科医等を市町等に派遣し、実施している。さらに要医療者への二次検査受診対策を強化し、外来と連携をはかりながらドック・健診当日に二次受診ができる体制を整えている。

健康教育

１．保健指導：人間ドック・健診時に受健者に対して保健指導を実施し、検査結果に基づく生活習慣の改善に向けたアドバイスや健康に関する情報提供を行うとともに受診勧奨を行っている。また電話での相談にも応じており、健診結果に関することや心身の健康への不安、家族の健康に関すること等さまざまな相談に対応している。平成21年度からは、国の法律で定められている特定保健指導（特定健康診断含む）を各保険者と委託契約し実施しており、平成27年度以降は年間100件以上実施している。実施件数は**図２**に示すとおりである。

２．健康教室：昭和56年から、地域住民の健康増進、疾病予防などを目的にした健康教室を開催している。糖尿病教室をはじめ、健康医学講座、家庭介護教室、血液さらさら教室、いきいき家族健康教室、健康づくり大作戦・運動教室、メタボリックシンドローム教室、健診事後フォローアップ教室、市民健康講座など、これまでさまざまな健康教室を企画し、教室毎に年間２～６回ずつ開催している。

現在実施している健康教室は以下のとおりである。

１）糖尿病教室：昭和58年から継続して開催している。現在糖尿病対策委員会や糖尿病サポートチーム会と協働して企画・開催している。近年は雲南市保健関係者の協力も得て、雲南市の糖尿病重症化予防対策事業としても位置づけられている。

２）健診事後フォローアップ教室：肥満を改善し、生活習慣病を予防することを目的とした教室であり、平成23年度から開催している。近年は雲南市と共催で開催している。

３）市民健康講座～家族を守り隊！ここで学んであ

雲南市立病院健康管理センター保健推進課
著者連絡先：渡部初枝　雲南市立病院健康管理センター保健推進課〔〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1〕
E-mail: hospital-hoken@city.unnan.shimane.jp

なたも『おうちナース』になろう～：家庭で役立つ健康情報を提供するとともに、医師をはじめとする病院職員やチームの活動紹介を通して住民への理解を深め、信頼関係を築く機会となることを目的とした教室であり、平成26年度から開催している。

4）そのほか

出前講座として、地域の催し物等に出かけ、血圧や血糖測定等の検査、健康に関する講義、健康相談などを行っている。また健康情報誌「いきいきうんなん」も年４回程度発行している。

在宅療養指導

当院に通院する糖尿病の方、オストミーの方、骨粗鬆症の自己注射治療をする方等を対象に、安心して在宅療養ができるよう医師の指示に従い指導を実施している。また状況に応じて、在宅への訪問による指導も行っている。現在の実施件数は、年間約130件である。

患者会支援活動

地域に在住する方を対象とした、雲南友の会（糖尿病患者会、昭和58年発足）、雲南KA友の会（オストミー患者会、平成５年発足）、腎友会（人工透析患者会、平成11年発足）の３つの患者会を置き、その事務局として支援している。総会、院外研修、親睦会等を行い、会員の学びの場また会員同士の交流の場としている。

感染症予防事業

予防接種に関する業務を担っている。主として、高校生以上のインフルエンザ予防接種や高齢者肺炎球菌予防接種、成人の麻しん風しんワクチンの予防接種および風しん抗体に関する業務を担っている。また平成30年度からは、小児の予防接種の予約や相談業務を行っている。

おわりに

これからも地域のニーズに即した予防活動を中心に展開し、地域の保健・福祉・医療の発展に貢献できる保健推進課として存在していけるよう努力を続けたい（**図３**）。

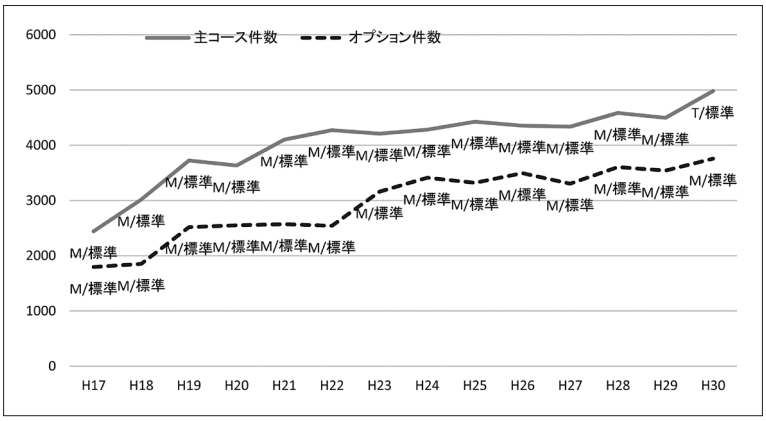

図１　ドック・検診の主コース・オプション件数の推移

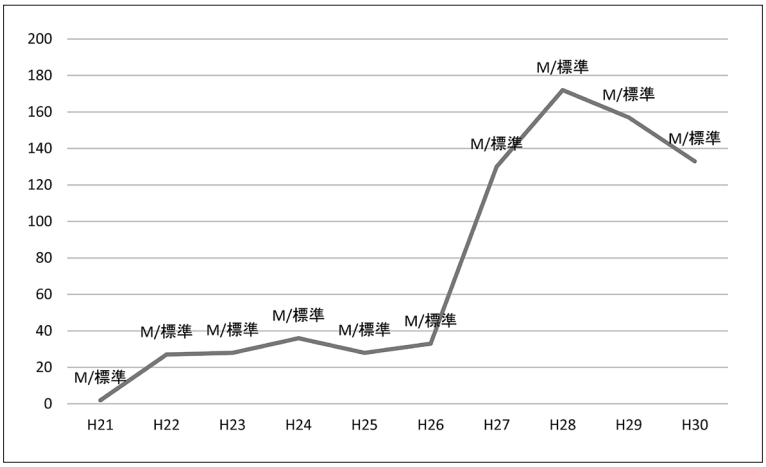

図２　特定保健指導実施件数

図３　保健推進課スタッフ

Present status and future perspective of the division of health and welfare in Unnan City Hospital.

Hatsue Watanabe

Division of health and welfare, Health care center, Department of nursing care, Unnan City Hospital
Correspondence: Hatsue Watanabe, Division of health and welfare, Health care center, Unnan City Hospital〔96-1 Daito-cho Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN〕
Telephone: 0854-47-7500 / Fax: 0854-47-7501
E-mail: hospital-hoken@city.unnan.shimane.jp